【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和1年11月14日(2019.11.14)

【公開番号】特開2019-61722(P2019-61722A)
【公開日】平成31年4月18日(2019.4.18)
【年通号数】公開・登録公報2019-015
【出願番号】特願2019-4784(P2019-4784)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ　30/02　(2012.01)
Ｇ０６Ｆ　13/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｑ　30/02　３９８
Ｇ０６Ｆ　13/00　５１０Ｃ

【手続補正書】
【提出日】令和1年10月7日(2019.10.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
異なる属性を有する複数種類のオブジェクトに割り当てられる同一体系の１種類のＩＤであって、前記オブジェクトを識別するための一意の識別子であるローカルＩＤを、前記オブジェクトごとに割り当てて発行する機能をコンピュータに実現させるローカルＩＤ発行手段と、
前記オブジェクトごとに発行したローカルＩＤを、当該オブジェクトに固有の属性情報のＵＲＩに関連付けてデータベースに格納すると共に、前記ＵＲＩとして、前記データベースに、外部のシステムに係るＵＲＩである外部ＵＲＩを少なくとも格納する第１の格納機能をコンピュータに実現させる第１の格納手段と、
情報閲覧者が、情報閲覧用のコンピュータ装置である情報閲覧者端末のＩＤ読取手段により、前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取ったときに、そのローカルＩＤを、その情報閲覧者に関連付けて、前記データベースに格納する第２の格納機能をコンピュータに実現させる第２の格納手段と、
前記データベースに格納された前記ローカルＩＤ及び前記ＵＲＩに基づき、前記ローカルＩＤごとに前記ＵＲＩへのリンクを付与すると共に、情報閲覧者が前記ＩＤ読取手段により読み取ったローカルＩＤに関連付けたＵＲＩに係るタイトルを、その情報閲覧者の情報閲覧者端末に表示する第１の表示機能をコンピュータに実現させる第１の表示手段と、
前記情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末に表示されたオブジェクトのＵＲＩのリンクを選択実行することで、その情報閲覧者端末に、そのオブジェクトに固有の属性情報を表示する第２の表示機能をコンピュータに実現させる第２の表示手段とを備えることを特徴とする情報提供システム。
【請求項２】
異なる属性を有する複数種類のオブジェクトに割り当てられる同一体系の１種類のＩＤであって、前記オブジェクトを識別するための一意の識別子であるローカルＩＤを、前記オブジェクトごとに割り当てて発行する機能をコンピュータに実現させるローカルＩＤ発行手段と、
前記オブジェクトごとに発行したローカルＩＤを、当該オブジェクトに固有の属性情報

のＵＲＩに関連付けてデータベースに格納する第１の格納機能をコンピュータに実現させる第１の格納手段と、
情報閲覧者が、情報閲覧用のコンピュータ装置である情報閲覧者端末により、初回に前記データベースにアクセスしたときに、その情報閲覧者に固有のゲストキーを付与すると共に、当該ゲストキーをその情報閲覧者に関連付けて前記データベースに格納するゲストキー格納機能をコンピュータに実現させるゲストキー格納手段と、
前記ゲストキーが関連付けられた情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末のＩＤ読取手段により、前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取ったときに、そのローカルＩＤを、その情報閲覧者のゲストキーを参照して、その情報閲覧者に関連付けて、前記データベースに格納する第２の格納機能をコンピュータに実現させる第２の格納手段と、
前記データベースに格納された前記ローカルＩＤ及び前記ＵＲＩに基づき、前記ローカルＩＤごとに前記ＵＲＩへのリンクを付与すると共に、情報閲覧者が前記ＩＤ読取手段により読み取ったローカルＩＤに関連付けたＵＲＩに係るタイトルを、その情報閲覧者の情報閲覧者端末に表示する第１の表示機能をコンピュータに実現させる第１の表示手段と、
前記情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末に表示されたオブジェクトのＵＲＩのリンクを選択実行することで、その情報閲覧者端末に、そのオブジェクトに固有の属性情報を表示する第２の表示機能をコンピュータに実現させる第２の表示手段とを備えることを特徴とする情報提供システム。
【請求項３】
異なる属性を有する複数種類のオブジェクトに割り当てられる同一体系の１種類のＩＤであって、前記オブジェクトを識別するための一意の識別子であるローカルＩＤを、前記オブジェクトごとに割り当てて発行する機能をコンピュータに実現させるローカルＩＤ発行手段と、
前記オブジェクトごとに発行したローカルＩＤを、当該オブジェクトに固有の属性情報のＵＲＩに関連付けてデータベースに格納する第１の格納機能をコンピュータに実現させる第１の格納手段と、
情報閲覧者が、情報閲覧用のコンピュータ装置である情報閲覧者端末のＩＤ読取手段により、前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取って前記データベースに初回にアクセスしてログインしたときに、その情報閲覧者に固有の第１のテーブルを作成すると共に、そのローカルＩＤをその第１のテーブルに格納し、その情報閲覧者が、２回目以降に前記データベースにアクセスしてログインしたときに、その情報閲覧者に固有の前記第１のテーブルに格納した前記ローカルＩＤを、その情報閲覧者に固有のオーナーＩＤとしてその第１のテーブルに格納し、その情報閲覧者をオーナーとして一意に識別する識別機能をコンピュータに実現させる識別手段と、
前記第１のテーブルが作成された情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末のＩＤ読取手段により、前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取ったときに、そのローカルＩＤを、その情報閲覧者に関連付けて、前記データベースに格納する第２の格納機能をコンピュータに実現させる第２の格納手段と、
前記データベースに格納された前記ローカルＩＤ及び前記ＵＲＩに基づき、前記ローカルＩＤごとに前記ＵＲＩへのリンクを付与すると共に、情報閲覧者が前記ＩＤ読取手段により読み取ったローカルＩＤに関連付けたＵＲＩに係るタイトルを、その情報閲覧者の情報閲覧者端末に表示する第１の表示機能をコンピュータに実現させる第１の表示手段と、
前記情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末に表示されたオブジェクトのＵＲＩのリンクを選択実行することで、その情報閲覧者端末に、そのオブジェクトに固有の属性情報を表示する第２の表示機能をコンピュータに実現させる第２の表示手段とを備えることを特徴とする情報提供システム。
【請求項４】
更に、前記第１の格納手段は、前記異なる属性の複数種類のオブジェクトの種類を特定するためのＩＤである第２のＩＤを、前記異なる属性の複数種類のオブジェクトごとに、前記ローカルＩＤに関連付けて前記データベースに格納し、

前記第２の格納手段は、情報閲覧者が、前記ＩＤ読取手段により前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取ったときに、そのローカルＩＤをその情報閲覧者に関連付けて前記データベースの第２の格納領域に格納すると共に、前記第２のＩＤをそのローカルＩＤに関連付けて前記データベースに格納し、
前記第１の表示手段は、前記情報閲覧者が前記ＩＤ読取手段により前記ローカルＩＤを読み取った後、その情報閲覧者の要求に応じて、前記ローカルＩＤに関連付けたＵＲＩに係るタイトルを、その情報閲覧者の情報閲覧者端末に表示すると共に、前記ローカルＩＤに関連付けた前記第２のＩＤを参照して、前記ＵＲＩに係るタイトルを前記ローカルＩＤに係るオブジェクトの種類ごとに分類してその情報閲覧者の情報閲覧者端末に表示することを特徴とする請求項１から３のいずれか１項に記載の情報提供システム。
【請求項５】
前記ローカルＩＤ発行手段は、前記異なる属性を有する複数種類のオブジェクトとして、少なくとも、ひとに関する属性を有する第１のオブジェクト、ものに関する属性を有する第２のオブジェクト、ことに関する属性を有する第３のオブジェクト、及び、場所に関する属性を有する第４のオブジェクトからなるオブジェクトに対して、前記同一体系の１種類のローカルＩＤを割り当てて発行することを特徴とする請求項１から４のいずれか１項に記載の情報提供システム。
【請求項６】
前記第２の格納手段は、前記情報閲覧者が、前記ＩＤ読取手段により前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取った後、当該オブジェクトをお気に入りとしてブックマーク登録するか否か選択させ、前記情報閲覧者が当該オブジェクトをお気に入りとしてブックマーク登録することを選択した場合にのみ、前記第１の格納領域に当該オブジェクトをブックマーク登録するブックマーク登録機能と、前記情報閲覧者が、前記ＩＤ読取手段により読み取った前記オブジェクトのローカルＩＤを、全て、前記第１の格納領域に閲覧履歴として格納する閲覧履歴格納機能とを、選択的にコンピュータに実現させ、
前記第１の表示手段は、前記第１の格納領域にブックマーク登録したオブジェクトのＵＲＩに係るタイトルを、前記情報閲覧者の情報閲覧者端末にリスト表示する第１のリスト表示機能と、前記第１の格納領域に格納した閲覧履歴のオブジェクトのＵＲＩに係るタイトルを、前記情報閲覧者の情報閲覧者端末にリスト表示する第２のリスト表示機能とを、選択的にコンピュータに実現させることを特徴とする請求項１から５のいずれか１項に記載の情報提供システム。
【請求項７】
更に、前記情報閲覧者が、一のオブジェクトのローカルＩＤを読み取って、その一のオブジェクトのローカルＩＤを前記第２の格納手段により前記第２の格納領域に格納した後、前記一のオブジェクトのローカルＩＤと異なるローカルＩＤが割り当てられた他のオブジェクトの当該ローカルＩＤを読取ったときに、前記一のオブジェクトのローカルＩＤと前記他のオブジェクトのローカルＩＤとの間の関係を表すリンク情報を、第３の格納領域に格納する第３の格納機能をコンピュータに実現させる第３の格納手段とを備えることを特徴とする請求項１から６のいずれか１項に記載の情報提供システム。
【請求項８】
前記外部ＵＲＩは、情報提供システムの外部のウエブサーバーに格納される既存の外部のウエブページを一意に特定する外部のＵＲＬであることを特徴とする請求項１から７のいずれか１項に記載の情報提供システム。
【請求項９】
異なる属性を有する複数種類のオブジェクトに割り当てられる同一体系の１種類のＩＤであって、前記オブジェクトを識別するための一意の識別子であるローカルＩＤを、前記オブジェクトごとに割り当てて発行する処理をコンピュータに実行させるローカルＩＤ発行手順と、
前記オブジェクトごとに発行したローカルＩＤを、当該オブジェクトに固有の属性情報のＵＲＩに関連付けてデータベースに格納すると共に、前記ＵＲＩとして、前記データベ

ースに、外部のシステムに係るＵＲＩである外部ＵＲＩを少なくとも格納する第１の格納処理をコンピュータに実行させる第１の格納手順と、
情報閲覧者が、情報閲覧用のコンピュータ装置である情報閲覧者端末のＩＤ読取手段により、前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取ったときに、そのローカルＩＤを、その情報閲覧者に関連付けて、前記データベースに格納する第２の格納処理をコンピュータに実行させる第２の格納手順と、
前記データベースに格納されたローカルＩＤ及び前記ＵＲＩに基づき、前記ローカルＩＤごとに前記ＵＲＩへのリンクを付与すると共に、情報閲覧者が前記ＩＤ読取手段により読み取ったローカルＩＤに関連付けたＵＲＩに係るタイトルを前記情報閲覧者の情報閲覧者端末に表示する第１の表示処理をコンピュータに実行させる第１の表示手順と、
前記情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末に表示されたオブジェクトのＵＲＩのリンクを選択実行することで、その情報閲覧者端末に、そのオブジェクトに固有の属性情報を表示する第２の表示処理をコンピュータに実行させる第２の表示手順とを備えることを特徴とする情報提供方法。
【請求項１０】
異なる属性を有する複数種類のオブジェクトに割り当てられる同一体系の１種類のＩＤであって、前記オブジェクトを識別するための一意の識別子であるローカルＩＤを、前記オブジェクトごとに割り当てて発行する処理をコンピュータに実行させるローカルＩＤ発行手順と、
前記オブジェクトごとに発行したローカルＩＤを、当該オブジェクトに固有の属性情報のＵＲＩに関連付けてデータベースに格納する第１の格納処理をコンピュータに実行させる第１の格納手順と、
情報閲覧者が、情報閲覧用のコンピュータ装置である情報閲覧者端末により、初回に前記データベースにアクセスしたときに、その情報閲覧者に固有のゲストキーを付与すると共に、当該ゲストキーをその情報閲覧者に関連付けて前記データベースに格納するゲストキー格納処理をコンピュータに実行させるゲストキー格納手順と、
前記ゲストキーが関連付けられた情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末のＩＤ読取手段により、前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取ったときに、そのローカルＩＤを、その情報閲覧者のゲストキーを参照して、その情報閲覧者に関連付けて、前記データベースに格納する第２の格納処理をコンピュータに実行させる第２の格納手順と、
前記データベースに格納された前記ローカルＩＤ及び前記ＵＲＩに基づき、前記ローカルＩＤごとに前記ＵＲＩへのリンクを付与すると共に、情報閲覧者が前記ＩＤ読取手段により読み取ったローカルＩＤに関連付けたＵＲＩに係るタイトルを、その情報閲覧者の情報閲覧者端末に表示する第１の表示処理をコンピュータに実行させる第１の表示手順と、
前記情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末に表示されたオブジェクトのＵＲＩのリンクを選択実行することで、その情報閲覧者端末に、そのオブジェクトに固有の属性情報を表示する第２の表示処理をコンピュータに実行させる第２の表示手順とを備えることを特徴とする情報提供方法。
【請求項１１】
異なる属性を有する複数種類のオブジェクトに割り当てられる同一体系の１種類のＩＤであって、前記オブジェクトを識別するための一意の識別子であるローカルＩＤを、前記オブジェクトごとに割り当てて発行する処理をコンピュータに実行させるローカルＩＤ発行手順と、
前記オブジェクトごとに発行したローカルＩＤを、当該オブジェクトに固有の属性情報のＵＲＩに関連付けてデータベースに格納する第１の格納処理をコンピュータに実行させる第１の格納手順と、
情報閲覧者が、情報閲覧用のコンピュータ装置である情報閲覧者端末のＩＤ読取手段により、前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取って前記データベースに初回にアクセスしてログインしたときに、その情報閲覧者に固有の第１のテーブルを作成すると共に、そのローカルＩＤをその第１のテーブルに格納し、その情報閲覧者が、２回目以降に前記デ

ータベースにアクセスしてログインしたときに、その情報閲覧者に固有の前記第１のテーブルに格納した前記ローカルＩＤを、その情報閲覧者に固有のオーナーＩＤとしてその第１のテーブルに格納し、その情報閲覧者をオーナーとして一意に識別する識別処理をコンピュータに実行させる識別手順と、
前記第１のテーブルが作成された情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末のＩＤ読取手段により、前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取ったときに、そのローカルＩＤを、その情報閲覧者に関連付けて、前記データベースに格納する第２の格納処理をコンピュータに実行させる第２の格納手順と、
前記データベースに格納された前記ローカルＩＤ及び前記ＵＲＩに基づき、前記ローカルＩＤごとに前記ＵＲＩへのリンクを付与すると共に、情報閲覧者が前記ＩＤ読取手段により読み取ったローカルＩＤに関連付けたＵＲＩに係るタイトルを、その情報閲覧者の情報閲覧者端末に表示する第１の表示処理をコンピュータに実行させる第１の表示手順と、
前記情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末に表示されたオブジェクトのＵＲＩのリンクを選択実行することで、その情報閲覧者端末に、そのオブジェクトに固有の属性情報を表示する第２の表示処理をコンピュータに実行させる第２の表示手順とを備えることを特徴とする情報提供方法。
【請求項１２】
更に、前記第１の格納手順は、前記異なる属性の複数種類のオブジェクトの種類を特定するためのＩＤである第２のＩＤを、前記異なる属性の複数種類のオブジェクトごとに、前記ローカルＩＤに関連付けて前記データベースに格納し、
前記第２の格納手順は、情報閲覧者が、前記ＩＤ読取手段により前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取ったときに、そのローカルＩＤをその情報閲覧者に関連付けて前記データベースの第２の格納領域に格納すると共に、前記第２のＩＤをそのローカルＩＤに関連付けて前記データベースに格納し、
前記第１の表示手順は、前記情報閲覧者が前記ＩＤ読取手段により前記ローカルＩＤを読み取った後、その情報閲覧者の要求に応じて、前記ローカルＩＤに関連付けたＵＲＩに係るタイトルを、その情報閲覧者の情報閲覧者端末に表示すると共に、前記ローカルＩＤに関連付けた前記第２のＩＤを参照して、前記ＵＲＩに係るタイトルを前記ローカルＩＤに係るオブジェクトの種類ごとに分類してその情報閲覧者の情報閲覧者端末に表示することを特徴とする請求項９から１１のいずれか１項に記載の情報提供システム。
【請求項１３】
前記第２の格納手順は、前記情報閲覧者が、前記ＩＤ読取手段により前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取った後、当該オブジェクトをお気に入りとしてブックマーク登録するか否か選択させ、前記情報閲覧者が当該オブジェクトをお気に入りとしてブックマーク登録することを選択した場合にのみ、前記第１の格納領域に当該オブジェクトをブックマーク登録するブックマーク登録処理と、前記情報閲覧者が、前記ＩＤ読取手段により読み取った前記オブジェクトのローカルＩＤを、全て、前記第１の格納領域に閲覧履歴として格納する閲覧履歴格納処理とを、選択的にコンピュータに実行させ、
前記第１の表示手順は、前記第１の格納領域にブックマーク登録したオブジェクトのＵＲＩに係るタイトルを、前記情報閲覧者の情報閲覧者端末にリスト表示する第１のリスト表示処理と、前記第１の格納領域に格納した閲覧履歴のオブジェクトのＵＲＩに係るタイトルを、前記情報閲覧者の情報閲覧者端末にリスト表示する第２のリスト表示処理とを、選択的にコンピュータに実行させることを特徴とする請求項９から１２のいずれか１項に記載の情報提供方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１５】

上記課題の解決のため、本発明の第１の観点に係る情報提供システムは、異なる属性を有する複数種類のオブジェクトに割り当てられる同一体系の１種類のＩＤであって、前記オブジェクトを識別するための一意の識別子であるローカルＩＤを、前記オブジェクトごとに割り当てて発行する機能をコンピュータに実現させるローカルＩＤ発行手段と、前記オブジェクトごとに発行したローカルＩＤを、当該オブジェクトに固有の属性情報のＵＲＩに関連付けてデータベースに格納すると共に、前記ＵＲＩとして、前記データベースに、外部のシステムに係るＵＲＩである外部ＵＲＩを少なくとも格納する第１の格納機能をコンピュータに実現させる第１の格納手段と、情報閲覧者が、情報閲覧用のコンピュータ装置である情報閲覧者端末のＩＤ読取手段により、前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取ったときに、そのローカルＩＤを、その情報閲覧者に関連付けて、前記データベースに格納する第２の格納機能をコンピュータに実現させる第２の格納手段と、前記データベースに格納された前記ローカルＩＤ及び前記ＵＲＩに基づき、前記ローカルＩＤごとに前記ＵＲＩへのリンクを付与すると共に、情報閲覧者が前記ＩＤ読取手段により読み取ったローカルＩＤに関連付けたＵＲＩに係るタイトルを、その情報閲覧者の情報閲覧者端末に表示する第１の表示機能をコンピュータに実現させる第１の表示手段と、前記情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末に表示されたオブジェクトのＵＲＩのリンクを選択実行することで、その情報閲覧者端末に、そのオブジェクトに固有の属性情報を表示する第２の表示機能をコンピュータに実現させる第２の表示手段とを備える。

また、本発明の第２の観点に係る情報提供システムは、異なる属性を有する複数種類のオブジェクトに割り当てられる同一体系の１種類のＩＤであって、前記オブジェクトを識別するための一意の識別子であるローカルＩＤを、前記オブジェクトごとに割り当てて発行する機能をコンピュータに実現させるローカルＩＤ発行手段と、前記オブジェクトごとに発行したローカルＩＤを、当該オブジェクトに固有の属性情報のＵＲＩに関連付けてデータベースに格納する第１の格納機能をコンピュータに実現させる第１の格納手段と、情報閲覧者が、情報閲覧用のコンピュータ装置である情報閲覧者端末により、初回に前記データベースにアクセスしたときに、その情報閲覧者に固有のゲストキーを付与すると共に、当該ゲストキーをその情報閲覧者に関連付けて前記データベースに格納するゲストキー格納機能をコンピュータに実現させるゲストキー格納手段と、前記ゲストキーが関連付けられた情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末のＩＤ読取手段により、前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取ったときに、そのローカルＩＤを、その情報閲覧者のゲストキーを参照して、その情報閲覧者に関連付けて、前記データベースに格納する第２の格納機能をコンピュータに実現させる第２の格納手段と、前記データベースに格納された前記ローカルＩＤ及び前記ＵＲＩに基づき、前記ローカルＩＤごとに前記ＵＲＩへのリンクを付与すると共に、情報閲覧者が前記ＩＤ読取手段により読み取ったローカルＩＤに関連付けたＵＲＩに係るタイトルを、その情報閲覧者の情報閲覧者端末に表示する第１の表示機能をコンピュータに実現させる第１の表示手段と、前記情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末に表示されたオブジェクトのＵＲＩのリンクを選択実行することで、その情報閲覧者端末に、そのオブジェクトに固有の属性情報を表示する第２の表示機能をコンピュータに実現させる第２の表示手段とを備える。

また、本発明の第３の観点に係る情報提供システムは、異なる属性を有する複数種類のオブジェクトに割り当てられる同一体系の１種類のＩＤであって、前記オブジェクトを識別するための一意の識別子であるローカルＩＤを、前記オブジェクトごとに割り当てて発行する機能をコンピュータに実現させるローカルＩＤ発行手段と、前記オブジェクトごとに発行したローカルＩＤを、当該オブジェクトに固有の属性情報のＵＲＩに関連付けてデータベースに格納する第１の格納機能をコンピュータに実現させる第１の格納手段と、情報閲覧者が、情報閲覧用のコンピュータ装置である情報閲覧者端末のＩＤ読取手段により、前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取って前記データベースに初回にアクセスしてログインしたときに、その情報閲覧者に固有の第１のテーブルを作成すると共に、そのローカルＩＤをその第１のテーブルに格納し、その情報閲覧者が、２回目以降に前記データベースにアクセスしてログインしたときに、その情報閲覧者に固有の前記第１のテーブル

に格納した前記ローカルＩＤを、その情報閲覧者に固有のオーナーＩＤとしてその第１のテーブルに格納し、その情報閲覧者をオーナーとして一意に識別する識別機能をコンピュータに実現させる識別手段と、前記第１のテーブルが作成された情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末のＩＤ読取手段により、前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取ったときに、そのローカルＩＤを、その情報閲覧者に関連付けて、前記データベースに格納する第２の格納機能をコンピュータに実現させる第２の格納手段と、前記データベースに格納された前記ローカルＩＤ及び前記ＵＲＩに基づき、前記ローカルＩＤごとに前記ＵＲＩへのリンクを付与すると共に、情報閲覧者が前記ＩＤ読取手段により読み取ったローカルＩＤに関連付けたＵＲＩに係るタイトルを、その情報閲覧者の情報閲覧者端末に表示する第１の表示機能をコンピュータに実現させる第１の表示手段と、前記情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末に表示されたオブジェクトのＵＲＩのリンクを選択実行することで、その情報閲覧者端末に、そのオブジェクトに固有の属性情報を表示する第２の表示機能をコンピュータに実現させる第２の表示手段とを備える。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１６】

また、本発明の第１の観点に係る情報提供方法は、異なる属性を有する複数種類のオブジェクトに割り当てられる同一体系の１種類のＩＤであって、前記オブジェクトを識別するための一意の識別子であるローカルＩＤを、前記オブジェクトごとに割り当てて発行する処理をコンピュータに実行させるローカルＩＤ発行手順と、前記オブジェクトごとに発行したローカルＩＤを、当該オブジェクトに固有の属性情報のＵＲＩに関連付けてデータベースに格納すると共に、前記ＵＲＩとして、前記データベースに、外部のシステムに係るＵＲＩである外部ＵＲＩを少なくとも格納する第１の格納処理をコンピュータに実行させる第１の格納手順と、情報閲覧者が、情報閲覧用のコンピュータ装置である情報閲覧者端末のＩＤ読取手段により、前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取ったときに、そのローカルＩＤを、その情報閲覧者に関連付けて、前記データベースに格納する第２の格納処理をコンピュータに実行させる第２の格納手順と、前記データベースに格納されたローカルＩＤ及び前記ＵＲＩに基づき、前記ローカルＩＤごとに前記ＵＲＩへのリンクを付与すると共に、情報閲覧者が前記ＩＤ読取手段により読み取ったローカルＩＤに関連付けたＵＲＩに係るタイトルを前記情報閲覧者の情報閲覧者端末に表示する第１の表示処理をコンピュータに実行させる第１の表示手順と、前記情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末に表示されたオブジェクトのＵＲＩのリンクを選択実行することで、その情報閲覧者端末に、そのオブジェクトに固有の属性情報を表示する第２の表示処理をコンピュータに実行させる第２の表示手順とを備える。

また、本発明の第２の観点に係る情報提供方法は、異なる属性を有する複数種類のオブジェクトに割り当てられる同一体系の１種類のＩＤであって、前記オブジェクトを識別するための一意の識別子であるローカルＩＤを、前記オブジェクトごとに割り当てて発行する処理をコンピュータに実行させるローカルＩＤ発行手順と、前記オブジェクトごとに発行したローカルＩＤを、当該オブジェクトに固有の属性情報のＵＲＩに関連付けてデータベースに格納する第１の格納処理をコンピュータに実行させる第１の格納手順と、情報閲覧者が、情報閲覧用のコンピュータ装置である情報閲覧者端末により、初回に前記データベースにアクセスしたときに、その情報閲覧者に固有のゲストキーを付与すると共に、当該ゲストキーをその情報閲覧者に関連付けて前記データベースに格納するゲストキー格納処理をコンピュータに実行させるゲストキー格納手順と、前記ゲストキーが関連付けられた情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末のＩＤ読取手段により、前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取ったときに、そのローカルＩＤを、その情報閲覧者のゲストキーを参照して、その情報閲覧者に関連付けて、前記データベースに格納する第２の格納処理をコンピ

ュータに実行させる第２の格納手順と、前記データベースに格納された前記ローカルＩＤ及び前記ＵＲＩに基づき、前記ローカルＩＤごとに前記ＵＲＩへのリンクを付与すると共に、情報閲覧者が前記ＩＤ読取手段により読み取ったローカルＩＤに関連付けたＵＲＩに係るタイトルを、その情報閲覧者の情報閲覧者端末に表示する第１の表示処理をコンピュータに実行させる第１の表示手順と、前記情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末に表示されたオブジェクトのＵＲＩのリンクを選択実行することで、その情報閲覧者端末に、そのオブジェクトに固有の属性情報を表示する第２の表示処理をコンピュータに実行させる第２の表示手順とを備える。

また、本発明の第３の観点に係る情報提供方法は、異なる属性を有する複数種類のオブジェクトに割り当てられる同一体系の１種類のＩＤであって、前記オブジェクトを識別するための一意の識別子であるローカルＩＤを、前記オブジェクトごとに割り当てて発行する処理をコンピュータに実行させるローカルＩＤ発行手順と、前記オブジェクトごとに発行したローカルＩＤを、当該オブジェクトに固有の属性情報のＵＲＩに関連付けてデータベースに格納する第１の格納処理をコンピュータに実行させる第１の格納手順と、情報閲覧者が、情報閲覧用のコンピュータ装置である情報閲覧者端末のＩＤ読取手段により、前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取って前記データベースに初回にアクセスしてログインしたときに、その情報閲覧者に固有の第１のテーブルを作成すると共に、そのローカルＩＤをその第１のテーブルに格納し、その情報閲覧者が、２回目以降に前記データベースにアクセスしてログインしたときに、その情報閲覧者に固有の前記第１のテーブルに格納した前記ローカルＩＤを、その情報閲覧者に固有のオーナーＩＤとしてその第１のテーブルに格納し、その情報閲覧者をオーナーとして一意に識別する識別処理をコンピュータに実行させる識別手順と、前記第１のテーブルが作成された情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末のＩＤ読取手段により、前記オブジェクトのローカルＩＤを読み取ったときに、そのローカルＩＤを、その情報閲覧者に関連付けて、前記データベースに格納する第２の格納処理をコンピュータに実行させる第２の格納手順と、前記データベースに格納された前記ローカルＩＤ及び前記ＵＲＩに基づき、前記ローカルＩＤごとに前記ＵＲＩへのリンクを付与すると共に、情報閲覧者が前記ＩＤ読取手段により読み取ったローカルＩＤに関連付けたＵＲＩに係るタイトルを、その情報閲覧者の情報閲覧者端末に表示する第１の表示処理をコンピュータに実行させる第１の表示手順と、前記情報閲覧者が、前記情報閲覧者端末に表示されたオブジェクトのＵＲＩのリンクを選択実行することで、その情報閲覧者端末に、そのオブジェクトに固有の属性情報を表示する第２の表示処理をコンピュータに実行させる第２の表示手順とを備える。